

部材の更新操作について

2020年5月
(株)データロジック

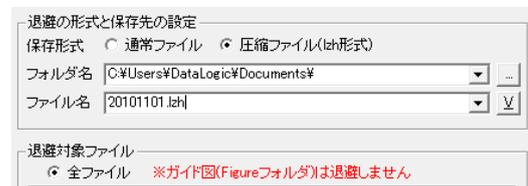
本書に記述しております手順で最新のマスタ情報に更新していただくことができます。

作業前に、以下の手順で現在のマスタのバックアップを取られることをお勧めいたします。

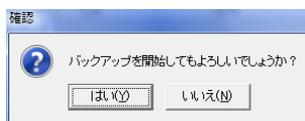
- ① Windows のスタート⇒スクロールバーをSまで下げる⇒SF 共有機能⇒共通マスタバックアップをクリックします。
- ② 画面内の<退避>をクリックします。



- ③ 図のように設定を行います。
「フォルダ名」は任意のフォルダを選択してください。
「ファイル名」は変更していただいて構いません。



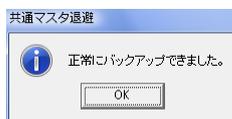
- ④ 画面内の<退避実行>をクリックします。
確認画面が表示されますので<はい>をクリックします。



既に同じファイルが存在する場合は、以下のメッセージが表示されます。
上書きしてよろしければ<はい>、処理を中止される場合は<いいえ>をクリックしてください。



処理が終わると「正常にバックアップできました。」と表示されますので<OK>をクリックしてください。



※しばらく時間がかかる場合があります。

下記材種について、新規追加を行いました。(2種)

共有機能のバージョンアップの時点で、自動追加されています。

共有機能のバージョンアップを行っていない場合は、

3 ページの **部材の追加方法** を参照して、 **←差分追加** を合わせて行ってください。

材種	変更内容
163	フリーベース 新規材種を追加しました。 フルサト工業の既製品ベースです。
164	シームレス鋼管 新規材種を追加しました。 JFE 建材の SKTN(円形鋼管)のシームレスタイプです。

下記材種について、部材の追加・変更を行いました。(16種)

3 ページの **部材の追加方法** を参照し、更新してください。

材種	変更内容
4	L 形鋼 部材を追加しました。
63	ベースパック 28R、25R の型式を追加しました。 一部の材料について、アンカーセット重量を加味したデータに変更しました。
74	ハイパービーム H 部材を追加しました。
75	ハイパービーム CT 部材を追加しました。4 サイズについて重量を更新しました。
83	BOLT 重量を最新のカatalogより更新しました。一部サイズ表記のなかったものについては、既存の内容のままになります。
84	NUT 重量を最新のカatalogより更新しました。一部サイズ表記のなかったものについては、既存の内容のままになります。
85	BTN 「83-BOLT」「84-NUT」の重量変更に伴い、重量を更新しました。
165	QL デッキ M 部材を追加しました。
195	QL デッキ 部材を追加しました。
201	アイテック S デッキ 材種を「神鋼」→「アイテック」に変更しました。 サイズ・重量はすべて同じ内容です。
216	アイテックフラットデッキ 材種を「神鋼」→「アイテック」に変更しました。 サイズ・重量はすべて同じ内容です。
237	JUST BASE ジャストベース JE II 型を追加しました。
246	NC BASE P(PK) B タイプのベースを追加しました。
261	ND コア 部材を追加しました。
263	スマートダイヤ II エコタイプの部材を追加しました。
284	ハイリング 部材を追加しました。275S→275B に部材略称を変更しました。

※ 「201-アイテックSデッキ」「216-アイテックフラットデッキ」は、材種名称・材種略称が今回から変更になりました。

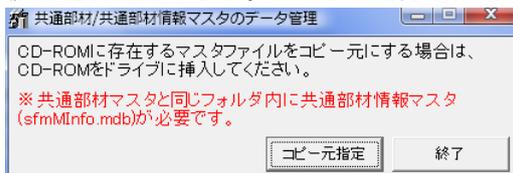
部材の追加方法 を行う前に、共通部材マスタの材種マスタにて、材種名称・材種略称を下記内容に変更してください。

旧			⇒	新		
材種 CD	材種名	材種略称		材種 CD	材種名	材種略称
201	神鋼 S デッキ	SDPL	201	アイテック S デッキ	S デッキ	
216	神鋼 F デッキ	神鋼 F デッキ	216	アイテックフラットデッキ	フラットデッキ	

部材の追加方法

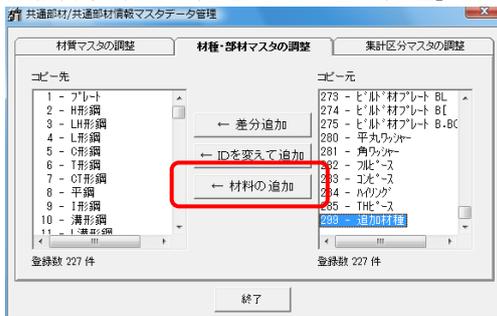
現在の共通部材マスタに部材を追加します。

- 1) 弊社インストール DVD をセットします。
この時インストールするシステムの選択画面が表示されますが、<終了>で画面を閉じてください。
- 2) Windows のスタートをクリックして、スクロールバーを S まで下げていき、SF 共有機能をクリックします。
- 3) 「共通部材マスタ管理」をクリックします。
- 4) 複写元を指定します。<コピー元指定>をクリックします。

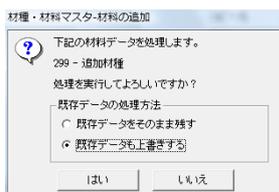


- 5) DVD 中の ¥SFCommon¥Master フォルダに入っている「Skmplsbz.mdb」(共通部材マスタファイル)を選択し、共通部材マスタデータ管理を表示します。
- 6) タブ「材種・部材マスタの調整」をクリックします。
- 7) 画面右側の「コピー元」から更新したい材種を選択して、<←材料の追加>をクリックします。

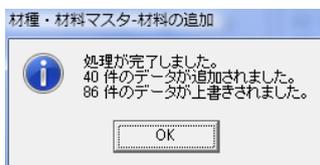
※以降、架空の材種「299-追加材種」を例に説明しています。



- 8) <既存データも上書きする>を選択して、<はい>をクリックします。



- 9) 変更・追加された件数が表示されたら完了ですので、<OK>をクリックします。



作業が終わりましたら、画面を<終了>をクリックして閉じてください。

REAL4・見積積算-コンバート設定方法

コンバートについて

『部材の更新操作について-2020-05 版』を行って
から、これからの処理を行ってください。

デスクトップにある  【SF システムメニュー】をダブルクリックで SF システムメニューを起動します。

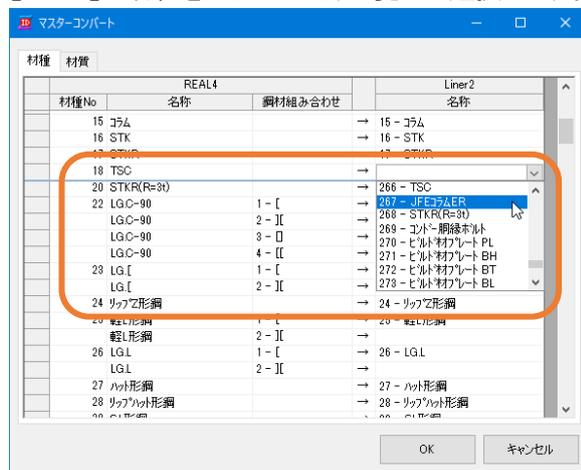
『共通マスター』グループにある【共通】をクリックします。



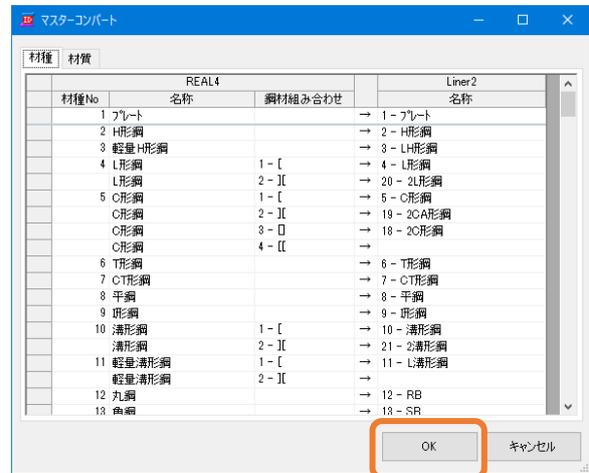
『共通部材マスター』にある【コンバート】をクリックします。



割り当てを変更する『REAL4』側の材種に対して、
【Liner2】の材種をクリックして、一覧から選択します。



割り当てが終了したら、OK ボタンをクリックして、変更を保存します。



各画面を閉じて、処理終了です。

<割り当ての必要な材種一覧>

REAL4	材種名	Liner2
58	シームレス鋼管	164
227	フリーベース	163

(株)データロジック
2020年5月版